

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔25〕 東京都台東区立くらまえ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会			指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 5 施設					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,144,103,213円、歳出4,971,572,898円、 収支差額172,530,315円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区蔵前 2 - 1 1 - 7					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～3日を除く) 8時30分～17時15分					
(5)規模	延べ床面積 3,937.96㎡のうち574.55㎡ 鉄筋コンクリート造地上7階地下2階のうち6階の一部					
(6)人員体制	13名 内訳...次長(1)、相談員(1)、介護職員(常勤5、非常勤4)、看護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員30名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	9,972,700	9,643,000	9,643,000	9,643,000	10,498,000
	利用料金収入	80,973,000	75,464,000	71,072,000	86,254,000	77,698,000
	その他収入	3,364,300	2,499,000	8,979,000	1,790,000	1,160,000
	管理経費	94,310,000	87,606,000	89,694,000	97,687,000	89,356,000
決算	委託料	9,943,050	9,643,000	9,643,000	9,643,000	10,498,000
	利用料金収入	74,567,297	81,262,985	81,656,424	80,996,806	76,953,042
	その他収入	12,220,124	2,301,918	1,936,281	0	0
	管理経費	89,221,523	90,052,132	89,306,386	106,683,564	89,173,855
	収支	7,508,948	3,155,771	3,929,319	-16,043,758	-1,722,813
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	23年度	24年度	25年度	26年度
開館日数		日	312	309	310	310
定員		人	30	30	30	30
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度
利用率		%	85.0	83.9	83.8	84.5
利用者数		人	7,900	7,775	7,796	7,854

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み				
介護支援専門員や看護師などの有資格者を適切に配置し、介護度の重い利用者や医療処置の必要な利用者を積極的に受け入れるなど、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努め、利用率向上に取り組んでいる。				
8. 評価項目				
		3: 協定等の水準を上回っている。 2: 協定等の水準どおりである。 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。	0: 協定等の水準を下回っている。 -: 評価対象外項目。	
評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 (b)サービス水準 (c)職員配置 (d)職員研修 (e)案内・接遇	[2] [2] [2] [2] [2]	(f)開館時間等の遵守 (g)自主事業の成果 (h)個人情報保護 (i)緊急時対応 (j)警備・防犯体制	[2] [-] [2] [2] [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 (b)備品の管理 (c)清掃・衛生管理 (d)施設の修繕	[2] [2] [2] [2]	(e)危険箇所等の確認 (f)管理記録の作成・保存 (g)業務委託の事前承認 (h)省エネ・省資源・環境配慮	[2] [2] [2] [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 (b)苦情・要望への対応と報告 (c)利用者数等の目標達成	[2] [2] [2]	(d)利用しやすい環境整備 (e)関係団体・地域との関わり	[2] [2]
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 (b)管理経費の効率化	[2] [2]	(c)収支計画の達成 (d)利用料等の徴収・管理	[2] [2]
9. 評価				
S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。				
評価の観点	評価	説明		
(1)事業の運営	A	介護度の重い利用者、医療処置の必要な利用者を積極的に受け入れるなどサービスの充実に努めている。浅草消防署の自衛消防コンクールでは、最優秀賞を受賞するなど、防災に対する意識も高い。		
(2)施設の維持管理	A	施設の老朽化に伴う不具合や故障について、迅速な対応により安全確保に努めている。		
(3)利用者の満足度	A	利用者満足度調査で機能訓練や食事の献立等について利用者からの要望があったが、リハビリ状況に応じた機能訓練プログラムの変更や、食事について利用者に細かく意見を尋ね、献立に反映させる等、要望への対応に努めた。		
(4)収入支出	A	利用料金収入が減少し収支はマイナスとなったが、運営資金借入金の償還がなかったことや適正な予算管理に努めたこと等で、収支は改善した。		
10. 総合評価				
良好 妥当 要努力 要改善 不適				
		妥当	全体的に適切な運営が行われている。介護度の重い利用者、医療処置の必要な利用者を積極的に受け入れるとともに、利用者ニーズに応じたサービスの提供に努めている。	
11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応				
引き続き、利用者ニーズに応じたきめ細かなサービスを提供し、利用率の向上に努める。				